

かすがいし
春日井市

しょう しゃ く かん
障がい者の暮らしに関するアンケート

ひごろ とうし ふくしぎょうせい すいしん りかい きょうりょく たまわ あつ れいもう あ
日頃から当市の福祉行政の推進にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、(仮称)春日井市総合福祉計画を令和8年度末に策定するにあたり、障がい等のある当事者の皆様及びそのご家族の生活状況等を把握し計画に反映させるため、市内在住の障がい者手帳をお持ちの方等の中から無作為に選びました●●人の方に、アンケートを実施させていただきます。

ご多用中とは存じますが、このアンケートの趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

れいわ ねん がつ
令和7年●月

かすがいしちょう いしぐろ なおき
春日井市長 石黒 直樹

きにゅう
ご記入にあたって

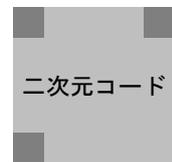
■黒の鉛筆またはボールペンでご記入ください。

■記入が終わりましたら令和7年●月●日(●)までに同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送ください。

■このアンケートは、名前を記入しなくてもよいため、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかになることはありません。

※春日井市では、固有名詞や法令で使用する場合を除き、「障害」の表記を「障がい」としています。

■インターネットでご回答いただくこともできます。右下の二次元コードもしくは、<https://----->からWebサイトにアクセスし、説明にそってご回答ください。インターネットでご回答いただいた方は、本調査票での回答は不要です。



かいとう にじげん
回答サイトの二次元コード

【問い合わせ先】 と あ さき かすがいし けんこうふくしぶ しょう ふくしか
春日井市 健康福祉部 障がい福祉課

でんわ 心あつくす
TEL : 0568-85-6186 FAX : 0568-84-5764

■この調査は、本人(宛名の方をいいます。)がご自身で記入いただくか、家族や介助者などが本人に気持ちや考えを確認したり、本人の意向をくみ取って、記入いただきますようお願いいたします。



1 障がいのあるご本人について

問1 性別について、あてはまるものに○をつけてください。(○は1つだけ)

1. 男性	2. 女性	3. その他
-------	-------	--------

問2 年齢を数字で記入してください。(数字を記入)

() 歳 ※令和7年●月1日現在

問3 お住いの中学校区について、あてはまるものに○をつけてください。(○は1つだけ)

1. 坂下	2. 高森台	3. 石尾台	4. 藤山台	5. 岩成台	6. 高蔵寺
7. 南城	8. 松原	9. 東部	10. 鷹来	11. 柏原	12. 中部
13. 西部	14. 味美	15. 知多			

問4-1 身体障がい者手帳をお持ちの方は、あてはまるものに○をつけてください。
(それぞれ○は1つだけ)

(1) 等級	1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 4級	5. 5級	6. 6級	
(2) 障がいの種類	1. 視覚障がい	2. 聴覚・平衡機能障がい	3. 音声・言語・そしゃく機能障がい	4. 肢体不自由	5. 心臓機能障がい	6. 腎臓機能障がい	7. その他内部障がい

問4-2 療育手帳をお持ちの方は、あてはまるものに○をつけてください。(○は1つだけ)

等級	1. A判定	2. B判定	3. C判定
----	--------	--------	--------

問4-3 精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方は、あてはまるものに○をつけてください。
(○は1つだけ)

等級	1. 1級	2. 2級	3. 3級
----	-------	-------	-------

問5 次の受給者証を持っていたり、診断を受ける等していませんか。あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つだけ)

(1) 自立支援医療(精神通院)受給者証を持っている	1. 持っている	2. 持っていない
(2) 難病の診断を受けている	1. 受けている	2. 受けていない
(3) 発達障がい※1と診断されたことがある	1. ある	2. ない
(4) 高次脳機能障がい※2と診断されたことがある	1. ある	2. ない
(5) 強度行動障がい※3がある	1. ある	2. ない
(6) 医療的ケアを必要としている	1. 必要	2. 必要ではない

※1 発達障がいとは、自閉スペクトラム症、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいなどをいいます。

※2 高次脳機能障がいとは、一般的に、外傷性脳損傷、脳血管障がい等により脳に損傷を受けその後遺症として生じた記憶障がい、注意障がい、遂行機能障がい、社会的行動障がいなどの認知障がい等を指すものとされており、具体的には、「会話がうまくかみ合わない」「段取りをつけて物事を行うことができない」などの症状があります。

※3 強度行動障がいとは、自分の体を叩いたり食べられないものを口に入れる、危険につながる飛び出し等本人の健康を損ねる行動、他人を叩いたり物を壊す、大泣きが何時間も続く等周囲の人の暮らしに影響を及ぼす行動が、著しく高い頻度で起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている状態のことを言います。

問6 今、どこでくらしていますか。(○は1つだけ)

1. 自宅(アパート、借家などを含む)で家族と同居	3. グループホーム
2. 自宅(アパート、借家などを含む)でひとり暮らし	6. その他()
4. 福祉施設(入所)	5. 病院

問7 障がい福祉サービスを利用していますか。(○は1つだけ)

※ 障がい福祉サービスとは、市役所が発行している障がい福祉サービス受給者証(黄色)、地域生活支援事業受給者証(ピンク色)または障がい児通所支援受給者証(青色)を用いて、ヘルパーを利用したり、作業所などに通所したりするものです。

1. 利用している
2. 利用していたことはあるが、今は利用していない
3. 障がい福祉サービスは知っているが、利用していない
4. 障がい福祉サービスを知らない

2 日常生活について

問8 ①現在、生活をしていく上で困っていること、また、②将来の不安や心配事について、あてはまることに○をしてください。(①、②についてそれぞれ○はいくつでも)

	① 現在、困っている	② 将来、不安・心配
(1) 日常生活を送るうえでの支援 (食事、入浴、排せつ、掃除、洗濯など)	1	1
(2) 収入の有無	2	2
(3) 現金や預金通帳等の管理	3	3
(4) 災害、病気、事故等緊急時の対応	4	4
(5) 通学・通園、保育園・幼稚園や学校等での生活	5	5
(6) 健康管理、服薬管理	6	6
(7) 近所づきあい	7	7
(8) 銀行、郵便局、役所等の手続き	8	8
(9) 働く場、通う場	9	9
(10) 話し相手、相談相手の有無	10	10
(11) ヘルパー等サービスの利用、対応	11	11
(12) 趣味やいきがいの有無	12	12
(13) 親亡き後、高齢になった時の生活	13	13
(14) 特に困ること、不安に思うことはない	14	14
(自由記述)		

問9 ご近所の方とはどのようなお付き合いをされていますか。(○は1つだけ)

1. 困ったときに助け合える程度 (具体的に)	
2. 互いに訪問し合う程度	3. 立ち話をする程度
4. 顔を合わせたらあいさつする程度	5. ほとんど付き合いはない

問10 日中、どのように過ごしていますか。また、今後どのように過ごしたいですか。あてはまるものすべての欄に○をつけてください。(①、②についてそれぞれ○はいくつでも)

	① 現在の過ごし方	② 今後どのように 過ごしたいか
(1) 仕事 (就労継続支援A型、B型等を含む)	1	1
(2) 保育園・幼稚園および学校等	2	2
(3) 日中活動の事業所 (地域活動支援センター、生活介護、放課後等デイサービスなど)	3	3
(4) 地域の活動 (町内会、子ども会、地域のお祭りなど)	4	4
(5) ボランティア活動	5	5
(6) サークルなどの集まりで行う生涯学習活動 (文化芸術、スポーツ、レクリエーションなど)	6	6
(7) 個人で行う生涯学習活動 (文化芸術、スポーツ、レクリエーションなど)	7	7
(8) 家族・友人と出かける	8	8
(9) 特に何もしていない・やりたいことはない	9	9

問11 日頃、福祉などに関する情報を得る際、以下の媒体をどのくらい利用していますか。もっともあてはまるものに○をつけてください。((1)～(7)についてそれぞれ○は1つだけ)

	利用する よく	利用する ときどき	利用しない あまり	利用しない まったく
(1) テレビ・ラジオ・新聞・雑誌など	1	2	3	4
(2) 市の窓口や広報、区・町内会の回覧板	1	2	3	4
(3) 近隣住民や知人から直接聞く	1	2	3	4
(4) ホームページ	1	2	3	4
(5) SNSなどのソーシャルメディア	1	2	3	4
(6) 勤務先 (アルバイト含む)	1	2	3	4
(7) 学校	1	2	3	4
(その他、自由記述)				

問12 次の災害が起きた時、どこに避難しますか。((1)、(2)についてそれぞれ○は1つだけ)

	①避難所、福祉避難所	②避難所以外 (自宅、親戚宅、友人宅等)
(1) 地震	1	2
(2) 台風・大雨などの風水害	1	2

【問12 のいずれかで「2. 避難所以外」と回答した方にお伺いします。】

問13 避難場所として、避難所以外(自宅等)を考えている理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 自宅等のほうが生活できる環境が整っているから
2. 移動するのが困難だから
3. 避難場所で、周りの人とコミュニケーションをとるのが難しいから
4. 避難場所で、周りの人の目が気になるから
5. 避難場所での生活は、ストレス等が大きいから
6. その他 ()

問14 災害が起きた時の備えについて、もっともあてはまるものに○をつけてください。
((1)～(5)についてそれぞれ○は1つだけ)

	行っている 十分	行っている 一部	行っていない	行っていない あまり
(1) 非常用品を準備している (食料、水、薬、紙おむつ、非常用バッテリーなど)	1	2	3	4
(2) 家具・家電等の固定をしている	1	2	3	4
(3) 地震防災マップや洪水ハザードマップを確認している	1	2	3	4
(4) 家族や支援者等と、災害時の安否確認や連絡の方法を話し合っている	1	2	3	4
(5) 家族や支援者等と、災害時の動きについて話し合いやシュミレーションを行っている	1	2	3	4
(その他、自由記述)				

問15 災害が起こったときに困ると思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. どのように対応すべきか自分で判断し、行動することが難しい
2. 周りの人とコミュニケーションをとることが難しい
3. 安全なところまですばやく避難できない
4. 被害状況や支援物資などの情報を手に入れることが難しい
5. 普段と違う生活によるストレス等が大きい
6. 水や食料などの十分な備蓄がない
7. 投薬や治療を受けることが難しい
8. 避難場所に多目的トイレなど生活できる環境が整っていない
9. 障がいへの理解が得られず、避難場所で生活できない
10. 特に困ることはない
11. その他 ()

3 仕事や働くことなどについて

【問16、問17は、18歳以上の方にお伺いします。18歳未満の方は、問18へお進みください。】

問16 現在の仕事などの状況をお答えください。(〇は1つだけ)

1. 一般企業で就労している (フルタイム)
2. 一般企業で就労している (パート・アルバイト等、短時間の勤務)
3. 自営業で働いている
4. 職業の訓練施設に通っている、または就労移行支援事業所を利用している
5. 就労継続支援A型事業所を利用している
6. 就労継続支援B型事業所を利用している
7. 生活介護や地域活動支援センターを利用している
8. 自宅の家事をしている (主婦、主夫、家事の手伝い)
9. 学生である
10. その他 ()
11. 働いていない (支援や配慮があったら働きたい)
12. 働いていない (支援や配慮があっても、働くことは難しい)

問17 仕事で重要だと思うこと、仕事の満足度について、もっともあてはまるものに○をつけてください。(①)～(12)についてそれぞれ○は1つだけ)

※ “満足度” については、問16で「1.」～「7.」と回答した方のみお答えください。

	重要度				満足度 (問16で「1.」～「7.」と回答した方のみ)			
	重要だと思う	どちらかという 重要だと思う	どちらかという 重要だと思わない	重要だと思わない	満足している	どちらかという 満足している	満足していない	どちらかという 満足していない
回答例) 自宅です仕事ができる	1	②	3	4	①	2	3	4
(1) 仕事に見合った賃金	1	2	3	4	1	2	3	4
(2) 仕事へのやりがい、 興味関心	1	2	3	4	1	2	3	4
(3) 障がいの程度にあった 仕事内容	1	2	3	4	1	2	3	4
(4) 障がいの程度にあった 勤務条件(勤務時間、 日数、配置など)	1	2	3	4	1	2	3	4
(5) 通院日などへの配慮	1	2	3	4	1	2	3	4
(6) 障がいのある人に配慮 した設備	1	2	3	4	1	2	3	4
(7) 障がい特性に応じたコ ミュニケーションの 工夫(筆談、視覚的な 案内など)	1	2	3	4	1	2	3	4
(8) 障がいのある人に対す る周囲の理解	1	2	3	4	1	2	3	4
(9) 通勤のしやすさ	1	2	3	4	1	2	3	4
(10) ジョブコーチの支援	1	2	3	4	1	2	3	4

未校正原稿

	じゅうようど 重要度				まんぞくど 満足度 (問16で「1.」～「7.」と回答 した方のみ)			
	じゅうようど 重要だと思 う	じゅうようど 重要だと思 う どちらかとい うと	じゅうようど 重要だと思 わない	じゅうようど どちらかとい うと	まんぞくど 満足してい る	まんぞくど 満足してい る どちらかとい うと	まんぞくど 満足してい ない	まんぞくど どちらかとい うと
かいどうれい じたく しごと 回答例) 自宅で仕事ができる	1	②	3	4	①	2	3	4
(11) しごととう なや そうだん 仕事等の悩みの相談し やすさ	1	2	3	4	1	2	3	4
(12) じたく しごと 自宅で仕事ができる	1	2	3	4	1	2	3	4
(その他、じゆうきじゆつ 自由記述)								

4 障がい者の人権について

問18 次の場面で、障がいがあることで、普段の生活で不適切な対応をされたり、いやな思いをしたりしたことがありますか。もっともあてはまるものに○をつけてください。

((1)～(9)についてそれぞれ○は1つだけ)

	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
(1) 保育園・学校など	1	2	3	4
(2) 職場・就労の場	1	2	3	4
(3) 公共交通機関（電車・バス・タクシーなど）	1	2	3	4
(4) 医療機関（病院・クリニック・歯科・薬局など）	1	2	3	4
(5) 店舗・飲食店・サービス施設など	1	2	3	4
(6) 地域の行事・地域活動の場 （町内会・PTA、ボランティアなど）	1	2	3	4
(7) 行政機関・市役所の窓口など	1	2	3	4
(8) SNS・インターネット上	1	2	3	4
(9) 家庭内・親族などとの関係	1	2	3	4

自由記述（差し支えなければシチュエーションなど）

未校正原稿

問19 あなたは、障がいのある人への理解を深めるために、今後どのような取り組みが必要だと思えますか。もっともあてはまるものに○をつけてください。
((1)～(6)についてそれぞれ○は1つだけ)

	必要だと思 う	必要だと思 う どちらかという と	必要だと思 わない どちらかという と	必要だと思 わない
(1) 障がいへの理解を促す幼少期からの教育	1	2	3	4
(2) 障がいの有無に関わらず共に学ぶ幼少期からの教育（インクルーシブ教育）の推進	1	2	3	4
(3) 障がいの有無に関わらず参加できる行事・イベントの開催	1	2	3	4
(4) ボランティア活動の促進	1	2	3	4
(5) 障がいへの社会全体の理解を深めるための広報・啓発	1	2	3	4
(6) 障がいのある人の施設入所から地域生活への移行	1	2	3	4
(その他、自由記述)				

問20 春日井市をくらしやすいまちだと思えますか。(○は1つだけ)

1. くらしやすい	2. まあくらしやすい
3. ややくらしにくい	4. くらしにくい

問21 春日井市の施策について、今後特に重要だと思うこと（重要度）と、現状の満足度について、もっともあてはまるものに○をつけてください。（(1)～(12)についてそれぞれ○は1つだけ）

	重要度					満足度				
	重要だと思っ	どちらかという	どちらかという	重要だと思わ	わからない・関	満足している	どちらかという	どちらかという	満足していな	わからない・関
(1) 相談支援やヘルパーなど、障がいのある人の日常生活を支援するサービスの量について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2) 相談支援やヘルパーなど、障がいのある人の日常生活を支援するサービスの質について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3) 障がいのある人が、身近な病院で診療や検査を受けられたり、医療費の負担を軽減させることについて	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4) 障がいのある子どもの教育について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5) 障がいのある人が気軽に文化芸術活動・スポーツ・レクリエーションに参加することについて	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 障がいのある人の就労を支援したり、賃金の水準を向上させることについて	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7) 障がいのある人のための住宅を確保することについて	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8) 公共施設、駅、デパート等のバリアフリー化について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	重要度					満足度				
	重要だと思 う	どちらかとい うと重要だと思 う	どちらかとい うと重要だと思 わない	重要だと思 わない	わからない・関 心がない・該 当しないなど	満足してい る	どちらかとい うと満足してい る	どちらかとい うと満足してい ない	満足してい ない	わからない・関 心がない・該 当しないなど
(9) 障がいのある人が容易にすばやく情報を得ることについて	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10) 障がいのある人が災害時に困らない体制づくりについて	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11) 障がいのある人に対する差別の解消や虐待の防止について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12) 医療的ケアが必要な人や強度行動障がいのある人等への支援について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(その他、自由記述)										

ここからは、ご家族にお聞きします

問22 家族に障がいがあることで、普段の生活で不適切な対応をされたり、いやな思いをしたりしたことがありますか。もっともあてはまるものに○をつけてください。

((1)～(9)についてそれぞれ○は1つだけ)

	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
(1) 保育園・学校など	1	2	3	4
(2) 職場・就労の場	1	2	3	4
(3) 公共交通機関（電車・バス・タクシーなど）	1	2	3	4
(4) 医療機関（病院・クリニック・歯科・薬局など）	1	2	3	4
(5) 店舗・飲食店・サービス施設など	1	2	3	4
(6) 地域の行事・地域活動の場 （町内会・PTA、ボランティアなど）	1	2	3	4
(7) 行政機関・市役所の窓口など	1	2	3	4
(8) SNS・インターネット上	1	2	3	4
(9) 家庭内・親族などとの関係	1	2	3	4
自由記述（差し支えなければシチュエーションなど）				

【18歳未満の障がいのあるお子さんをお持ちの方にお伺いします。】

問23 今後、障がいのあるこどもの支援について、重要だと思ふことは何ですか。もっともあてはまるものに○をつけてください。（(1)～(11)についてそれぞれ○は1つだけ）

	重要だと思ふ	どちらかという 重要だと思ふ	どちらかという 重要だと思わない	重要だと思わない
(1) 保護者が気軽に相談できる機会	1	2	3	4
(2) 進学相談・進路相談	1	2	3	4
(3) 障がいの程度・内容にあった教育・療育の機会	1	2	3	4
(4) 障がいのないこどもとの交流及び共同学習	1	2	3	4
(5) 児童、生徒の障がいへの理解を促す教育	1	2	3	4
(6) 言語療法・理学療法・作業療法の機会	1	2	3	4
(7) 放課後の居場所	1	2	3	4
(8) 障がい特性にあった教育環境	1	2	3	4
(その他、自由記述)				

